2026 年 9 月 2 日

第 3 回日本バレイショ研究会のご案内

貴下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
ようやく夏の暑さも和らぎ秋の気配が感じられる時節となってきました。頻繁な降雨により芋の収穫作業が遅れている十勝ですが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか？
バレイショ研究の発展を願い、帯広畜産大学において第 3 回日本バレイショ研究会を下記の日程と内容で開催いたします。産官学を問わず、バレイショの将来を考えようという研究者の集まりです。興味を持たれる方は是非参加してくださるようお願い申し上げます。

記

日時：　11 月 14 日（土）13:30　～11 月 15 日（日）正午

場所：　帯広畜産大学大講義室、およびかしわプラザコミュニケーションホール

プログラム：

11 月 14 日（土）

13:00　受付開始（於：帯広畜産大学大講義室　〒080-8555 北海道帯広市稲田町西 2 線 11 番地）

13:30～13:45　開催にあたり
實友 玲奈 氏（帯広畜産大学 バレイショ遺伝資源開発学研究室）

13:45～14:05　ジャガイモシストセンチュウに対する国および北海道の取り組みと種バレイショ産地の対応
関根 久子 氏（東北大学大学院農学研究科 農業経済学講座）

14:05～14:25　カネカの新品種育種技術と社会実装に向けた取り組み
山田 創 氏（株式会社カネカ）

14:25～14:45　プロジェクト「革新的新形質を持つゲノム編集バレイショの作出と実用化・普及に向けた特性解析」について
山崎 宗郎（農研機構　生物研）・
村中 俊哉 氏（大阪大学 先導的学際研究機構）

14:45～15:05　当センターにおけるバレイショ育種の高温耐性評価手法について
下條 敬之 氏（長崎県農林技術開発センター 中山間営農研究室）

15:05～15:25　ジャガイモ疫病が誘導する貯蔵塊茎の細菌性腐敗
吉田 竜斗・秋野 聖之 氏（北海道農業研究センター・
北海道大学大学院 農学院 植物病理学研究室）

15:25～15:45　バレイショ実生で見られる葉巻症状と葉脈の壊死について
赤井 浩太郎 氏（北海道農業研究センター バレイショ育種グループ）

（15 分休憩）

16:00～16:15　栽培化に関わるバレイショのストロン長と収量形成の遺伝的関係の解明
河又 百花 氏（帯広畜産大学 バレイショ遺伝資源開発学研究室）

16:15～16:30　「アローワ」の後代集団を用いた早晩性と塊茎肥大性に関する研究
江口 夏帆 氏（帯広畜産大学 バレイショ遺伝資源開発学研究室）

16:30～16:45　バレイショの細胞質雄性不稔性と稔性回復に関する研究
髙橋 優太 氏（帯広畜産大学 バレイショ遺伝資源開発学研究室）

16:45～16:05　時系列官能評価によるポテトチップス摂食中の官能特性の把握
竹内 薫 氏（道総研　中央農業試験場）

17:05～17:25　「しまあかり」の出芽不良要因解明とその対策
田中 義弘 氏（鹿児島県農業開発総合センター 熊毛支場）

17:25～17:45　「こいじゃ」の高品質・多収に及ぼす積算温度と生育日数
山田 あかり 氏（鹿児島県農業開発総合センター 野菜研究室）

18:30～20:45　情報交換会（於： キャンパス内「かしわプラザコミュニケーションホール」）

11 月 15 日（日）

8:30～8:50　近年の気候変動とバレイショ栽培への影響
中嶋 瞳 氏（北海道農業研究センター バレイショ育種グループ）

8:50～9:10　低比重問題を考える
柳沢 朗 氏（カルビーポテト株式会社 馬鈴薯研究所）

9:10～9:30　気象変動下におけるバレイショ生産の制限要因の解明：
短期観測と長期統計解析のアプローチ
下田 星児 氏（北海道農業研究センター スマート畑輪作グループ）

9:30～9:50　2025 年産　点滴灌水馬鈴薯の萌芽特性および 2 次成長馬鈴薯のでん粉特性
西田 毅 氏（ケンコーマヨネーズ（株））

9:50～10:10　バレイショの機能性成分評価 ―品種間差と貯蔵・加工による変動―
石黒 浩二 氏（北海道農業研究センター バレイショ育種グループ）

（15 分休憩）

10:25～10:45　加工用馬鈴薯品種「ぽろしり」における種いも重に応じた栽植密度の検討
渋川　洋 氏（カルビーポテト株式会社　馬鈴薯研究所　品種開発課）

10:45～11:05　ポテトサラダの地域性
相羽 孝亮 氏（キユーピー株式会社 研究開発本部）

11:05～11:25　ポテトサラダのウェルビーイング的価値研究
吉田 佳弘 氏（キユーピー株式会社 研究開発本部）

11:25～11:45　バレイショ塊茎の無機成分が発芽に与える影響

新川 寛 氏（北海道農業研究センター スマート畑輪作グループ）

11:45～12:00　閉会にあたり
保坂 和良 氏（帯広畜産大学 バレイショ遺伝資源開発学講座）

情報交換会参加費：　3,500 円

参加申し込み方法：

- 各個人ごとに氏名・所属・連絡先メールアドレスおよび情報交換会参加の有無を、10 月 9 日までに下記問い合わせ先までメールにてお知らせください。
- 参加申し込みメールを受け取れば、2・3 日内に必ず受付確認メールを返します。

キャンパスマップ

問い合わせ先：　保坂 和良　（帯広畜産大学 バレイショ遺伝資源開発学講座、
電話 0155-49-5494、メールアドレス spudman@obihiro.ac.jp）